

# OOZORA

おおぞら

平成22年度テーマ

## 「個性躍進」

サブテーマ「次代を担うリーダーへ!!」

- 発行人 鳥越 宣孝 (平成22年度・会長)
- 編集責任者 安東 稔 (総務歴学委員会)
- 編集委員会 総務歴学委員会

- 細 一、われわれは自己の研鑽につとめ、英知を養う。
- 一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
- 碩 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL:www.tsc21.gr.jp E-mail:tsc@tsc21.gr.jp



## 会長あいさつ

「個性躍進」というテーマを掲げ、全会員一丸となって走りだした22年度も早いもので1年が過ぎようとしています。この1年を振り返り、あえて一言で表すならば「激動」の二文字を選びたいと思います。青年中央会でのこと、地域でのこと、日本でのこと、世界でのこと。私たちを取り巻く環境はまさに激動のものとなりました。去年の今頃、今日の姿を想像できた人はどれ程いたでしょうか。地域の青年経済人としてより一層強く、逞しく成長しなければならぬと、改めて感じるとともに、本年度テーマは今の時代に求められたものであったのだという思いに至っています。

●会長 鳥越 宣孝

さて今年度は第36年期ということで、40周年へ向けた布石を打つ重要な年でありました。これまで培ってきた歴史を継承し、さらなる飛躍を遂げると共に、未来永劫続く会である為に必要とされることは何か。この問いに、私は個々の成長こそが必要であると考え、「個性躍進 ～時代を担うリーダーへ～」という年度テーマを掲げました。青年中央会の会員である私たちは、自社、地域など様々な場所で次代のリーダーとなる資質を求められています。青年中央会での活動を通じて個性を磨き、先輩や仲間から個性を学び、そこで得たものを自社や自己の活動の場面で生かして、自分の夢や目標に進んでいく。そのような活動を実践して参りました。具体的に委員会の活動としては、危機管理、組織力、歴史の偉人に学ぶ、体と心を鍛える、常に挑戦する、自分の新たな側面を知るなど、様々な切り口で個性躍進に取り組みました。私は人の成長こそが会を発展させる本質であると思います。会員自身、会員企業が成長することで地域に貢献し、地域の信頼を獲得し、新たな歴史を刻んでゆけます。個性躍進に邁進した今年度の活動で少しでもその思いが実践されたのなら幸いに思います。

年度当初は慌ただしく、緊張や重圧などもありました。しかし直前・副会長・委員長をはじめとした仲間を支えられ、今日まで駆け抜ける事ができました。そのおかげでこの一年の活動において会員の絆が明らかに強くなりました。会員が増え、期中自主退会者無しという結果もこの結束力の現れだと確信しています。

最後になりましたが、私自身も改めて青年中央会を大好きなんだと認識した一年でございました。こんな私を会長として支えてくれた全ての皆様大変感謝しております。

以上で今年一年を締めくくりたいと思います。本当にありがとうございました。

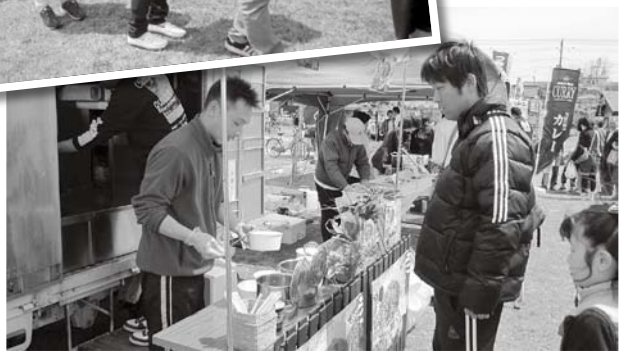




第10回

# フラワーフェスティバル in 湖山池

～咲かそうふれあいの花～





## 2月例会

# 2月臨時総会・手作り例会を終えて

自己発見委員会 委員長 松島 祐一

### 臨時総会

平成23年2月17日(木) ホテルニューオータニ鳥取にて臨時総会が開催されました。

定数95名 本人出席67名 委任状出席20名 合計87名

第一号議案 平成23年度会長承認の件

第37期 鳥取県東部中小企業青年中央会会長に水野一久氏が承認されました。

### 2月手作り例会

中央会に入会して4年目を迎えました。顔と会社名は分かるけど、実際に何をされている会社なのか?同じ会に所属しているのに分からない。そんな疑問がこの例会を企画したと思ったキッカケでした。「自己開示」というテーマを通じて中央会メンバーの中で「開かれた関係」を構築し、メンバー同士での情報の共有や意見交換ができ、自分に対する情報が入ってくるという好循環を生み、それが自身の気づき・成長のチャンスに繋げて行ければと思います、今年度最初の手作り例会を企画致しました。

自分が相手を紹介する他己紹介と各委員会より予め1名を選任して、その方々に自社・自己PRとしてプロジェクターとパワーポイントを使用して紹介して頂きました。

映像がある事によって、発表者をより深く知る事ができたのではないのでしょうか?

6名の発表者の皆さん、プライベートの写真・打合せ等ご協力ありがとうございました!

お互いがお互いを知り、自分自身を自己開示していく事が、コミュニケーションの輪を広げていく第一歩だと感じました。

最後に自己発見委員会メンバーの皆さん本当にお疲れ様でした。連日連夜の資料作り・打合せ・臨時委員会・リハーサルと感謝の言葉しか見つかりません。委員長として例会運営をする中で本当に多くの事を学ばせて頂きました。2月例会が成功裡に終わったのは会員の皆さん一人一人の協力があったこそです。ありがとうございました。



## 3月例会

# 3月例会を振り返って

チーム経営委員会 委員長 工藤 陽平

平成23年3月18日(金) とりぎん文化会館小ホールにて、している株式会社 代表取締役 長尾彰氏を講師にお迎えし「グループからチームへ」というテーマの下、230名の来場者を集めて3月オープン例会を開催致しました。

会外からの参加者をお迎えするという重責の中、例会開催日までには多くの想定外の事象がありました。当初の計画では第一会議室での開催予定でしたが、多くの方の動員協力の反響も大きく、小ホールへ会場変更を行いました。また開催の一週間前には東日本大震災が起こり多くの犠牲者を出しました。義援金の呼び掛け、式次第の変更など、例会直前まで出来る限りの対応を行いました。このような対応が可能だった背景にはチーム経営委員会のメンバー一丸となった協力体制があったことは言うまでもありません。他にもチャレンジ委員会を初めとした皆様のお力添えがあり例会の成功につながりました。

講演会はこれまで無いスタイルで、ただ座って聞くだけではなく講師と対話する形で行われました。人と人の関わりが、どのようにチームへ発展していくのかを学ぶ事ができ、社内の組織化などそれぞれの活躍の場で実践できる内容であったと思います。

最後になりましたが、東部青年中央会の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。そして、チーム経営委員会の皆さん、ありがとうございました。至らない委員長でしたがこのメンバーで1年活動できたことに心から感謝しています。皆で作ったチーム忘れません。ありがとうございました。



## 5月例会

# 5月例会を振り返って

総務歴学委員会 委員長 安東 稔

今年度の委員会活動を締めくくります、活動報告会が行われました。

この度は会場をホテルモナーク鳥取に変え、臨時総会も含めての開催となりました。

新年度役員の方々が承認されたあと、会長報告、6委員会報告、親子、フラワー、サポート実行委員会報告とパワーポイントを使用しての発表をしていただきました。

22年度のテーマである「個性躍進」の下、それぞれの委員会が個性的な活動をしてきたことを知ることができたかと思えます。

タイトな時間配分の中、各発表者の方々のご協力もあり、時間通り閉会できたこと感謝いたします。

リハーサル、当日運営等ご協力いただいた委員会メンバーの皆さま、各発表者の方々、会員の皆さま、本当にありがとうございました。



## サッカー

TSC-FC 吉田 雅之

みなさんこんにちは。

TSC-FC背番号14番、蝶々サンバ♪ジグザグサンバ♪でおなじみ「ガラスの貴公子」吉田です。

TSC-FCは今年度、多くの試合を経験しました。

県親睦事業フットサル大会では東部会員一丸となって西部さん、中部さんを破り優勝。

主催のBLUES CUPでは一般社会人の強豪チームを相手に1勝1敗4分と接戦を演じました。

惜しくも4チーム中3位の結果でした。

しかしこの大会を通じてFCのメンバーが学んだ事、それは競技や勝敗うんぬんではなくスポーツを通じての「メンタルタフネス」(どっかで聞いたフレーズだな…)を養うこと、そしてこうしたクラブ活動を通じて一緒に汗を流した会員同士が普段以上に交流を持つことにより生まれる友愛、団結力の向上を高める大きな1年となりました。

来年度は是非とも青空の下、芝のピッチでサッカーを楽しむという目標を掲げたいと思います。



TSC-FCメンバーの皆さま、1年間楽しかったですね。

来年度も「楽しんで勝つ」をモットーに活動よろしくお願ひします。

## ラーメン倶楽部

書記 岡 大輔

本年度もたくさんの方にお越しいただきありがとうございました。

毎月、第1・第3金曜日に開催していますのでみなさん、いっしょにラーメン食べましょうね♪



## TSC限界ラバーズ

限界ラバーズ 前田 真教

今後は限界ラバーズの登竜門となるであろう『第一回鹿野往來マラソン』に6名がエントリーし、現役4名に加えて谷口OB・山本OBも力強い走りで見事完走!!約10キロの距離もそうですが、途中、思わず会話がなくなってしまう(当社女子社員談)高低差約200mの難コースを走りきったのですから、限界ラバーズの名に恥じない走りです。吉岡温泉からスタートしてひたすら山道を越え、ラストが一番つらいあたりでの鹿野町内での熱烈な応援はしんどいながらも前進む力をもらえて感謝感謝。感動のゴール後にはいのししが入ったしし汁が振舞われて、これがまた美味!鹿野町万歳!!限界ラバーズ万歳!!!



## 平成22年度会長杯ゴルフコンペ

自己発見委員会 松島 祐一

平成22年度会長杯ゴルフコンペ

平成23年5月15日(日)

旭国際浜村温泉ゴルフ倶楽部 白兔コース

当日は天候にも恵まれ、絶好のゴルフ日和となりました!

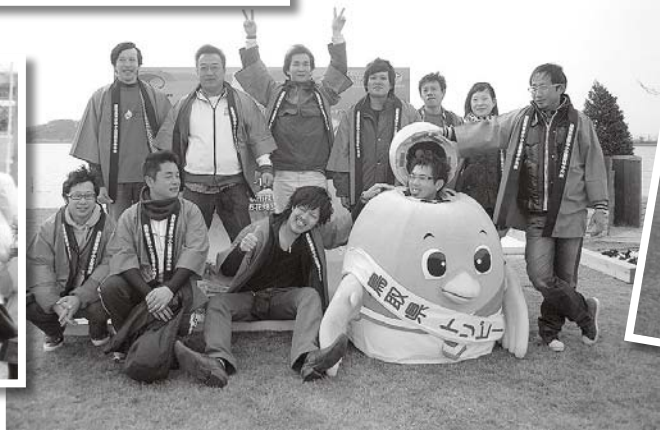
参加人数も東部34名 OB4名 来賓5名 中・西部9名と総勢52名にて盛大に行われました。OB・来賓・中・西部の皆さん、お忙しい中また遠方からのご参加本当にありがとうございました!

和気藹々とした雰囲気プレーした結果、優勝はなんと県ゴルフに続き東部の井崎監事でした…。「2位 谷浦OB 3位 菅笠会員(中部)」上位はコンマ1を争う接戦でした。表彰式では優勝者の発表の後にかんりのプーイングが…。参加された皆さま本当に疲れさまでした。

瀧本OB・平井OB、懇親会までご参加頂きましてありがとうございました。







## 第10回フラワーフェスティバルin湖山池 ～咲かそうふれあいの花～ を終えて

第10回フラワーフェスティバル実行委員会 実行委員長 藤原 正実

今年で10回目を迎えました恒例のフラワーフェスティバルを今年も盛大に開催いたしました。東日本大震災の影響から自粛ムードが漂う中、鳥取から日本を盛り上げよう、そして、このイベントが復興への力に繋がると信じ、昨年8月より10回を超える実行委員会での協議によって入念な準備を進め、当日を迎えることとなりました。

咲き誇るチューリップ畑と、そして、晴れ渡る青空。フラワーフェスティバルにはぴったりの天候の中、来賓に鳥取市長竹内功様、鳥取湖陵高校校長山口和彦様をお迎えし、大勢の市民の方にお楽しみ頂きました。

毎年ご好評を頂いているペットボトルロケットや湖山池周遊体験をはじめ、和紙・木工ストラップ作り、ガーデニング教室では運営にすっかり慣れた会員のスムーズな進行で大盛況でした。そして、新たなイベントとして、イベント会場を周回するロードトレインでは、小さなお子様にも大人気。屋台ブースでは鳥取の食を楽しめるとあって、B級グルメの味を求めた長い行列。風が強く少々肌寒い中でしたが、どのイベントも大好評でした。また、湖陵高校の生徒さんによる色とりどりのフラワーウォールとミニガーデンで会場を鮮やかに飾って頂きました。

鳥取市や地域の皆さま、関係企業、小学校、幼稚園などと多方面にわたり、ご支援、ご協力頂いて、来場者数3000人を超える大イベントとなりました。この場を借りて、厚く感謝いたします。ありがとうございました。

最後に、チューリップ球根植えをはじめとした花壇整備や前日、当日の会場設営のお手伝い、そしてお花いっぱい募金では多くの会員、OBの皆さまにご協力頂きました。皆さまのご協力により「咲かそう ふれあいの花」のテーマのもと、湖山池という自然あふれる憩いの場において、自然や人とふれあい、来場された皆さまの心に美しいふれあいの花を咲かせられたのではないのでしょうか。皆さま、本当にありがとうございました。

## 海外視察研修事業を終えて

県出向理事 田中 克治

今年度県青中では、「維新大志」をテーマに、スローガンを「元気企業への挑戦」を掲げ活動しており、平成23年3月20日～3月22日、フィリピンセブ島 ITパークに視察研修事業に行きました。

初めての海外視察研修事業の為、準備に手間どり会員の皆様に大変迷惑をかけてしまいました。本当に申し訳ありませんでした。

スケジュール的には2泊3日と大変な日程でした。

1日目と3日目は移動日で実際は2日目しか行動は出来ず、フィリピンセブ島の経済特区ITパークにて、ピープルサポート・NEC・QQイングリッシュなど数社の訪問ができ、発展途上国ならではの驚きや感動に一同が経験し、また教えられ、2泊3日の研修を終える事ができました。

実際、現地でビジネスチャンスを見つけられた方もいます。

今後は皆さんも日本の中に拘らず世界に目を向けてみてはいかがでしょうか。

今回参加された皆様、大変お疲れ様でした。



## 卒業生の細砂さんに贈る 四文字熟語



細 砂 修 二

危機管理委員会  
平成12年度 入会

砂美巴家

意味：「細砂さんの美しい巴ホームの家」という  
意味です。

国太建設(株)社長

今の仕事について理由：お父さんがやっていた。お父さんに車を買ってやると言われた。20才から現在は社長。普段は現場廻りやお客様を廻る仕事。

他にしたかった仕事は？：機械関係(エンジニア)。小学校では自転車を改造、中学・高校でバイクに手を出していた。機械好き。ご家族 奥様1人、お子さん3人(2人は県外進学)、ご両親。お子さんのためにがんばって働いています!!

趣味は？：最近はない(少し前はゴルフ)。土日仕事が多くなり遠ざかってしまった。

中央会について：H12年度入会、10年いるが人が変わるとともに内容が変わり楽しく、昔は個性的なメンバーが多かった。若い人も増え、いろんな人がいていろんなことがあり良い。仕事は生涯現役、リタイヤするとポケそうどにかく人と会って。これから後継者をと考えていきたい。

好きなタイプ：小さくてポッチャリ、ゆうこりん好き(でもどんくさいから...)

座右の銘：「時は金なり」

性格：わりとせこせこしていると思う。O型。

## Information

### ● 新入会員紹介

3月入会 大村 和寿会員(危機管理委員会)

4月入会 松藤 勇貴会員(チャレンジ委員会)

大山 貴之会員(チャレンジ委員会)

5月入会 山根 雄二会員(BODY&SOUL委員会)

多比良一孝会員(総務歴学委員会)

### ● 新社屋落成

5月新社屋落成 浜本 誠也会員

ヘアースペースシュガー(吉成南店)

6月新社屋落成 西根 伸吾直前会長

(株)N-L-Nグループ本社兼エネラガーデン鳥取

## 編集後記

総務委員長という大役を任され、まもなく1年が過ぎようとしています。

去年の今頃を思い起こしますと次年度の委員長としての準備、総務としてのやるべき事、色々な事に追われていたように思います。

それも会員の方々、委員会メンバーの皆さんの助けがあってここまでやってこれました。

ありがとうございます。あと少しお付き合いよろしくお願い致します。

細砂さん、ご卒業おめでとうございます。

総務歴学委員会 安東 稔